

## 調整固定バー（胴縁・筋交い用）

**新**

スライドボックス用



ボックス取り付け用  
タッピンねじ  
(4×8)20本付

### 適合スライドボックス

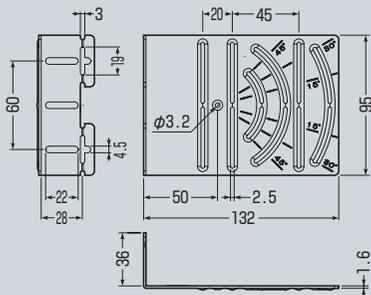
- 標準品（深さ36mm）
- 浅形（深さ28mm）

浅形を取り付ける場合は、調整固定バー台座部先端の切り欠きを折り取ります。ペンチ等で、固定バー台座部先端の切り欠きを折り取ってください。



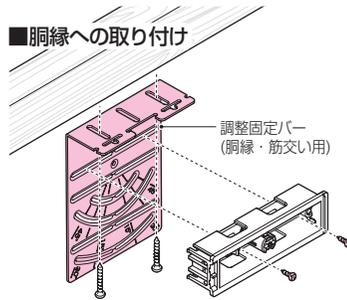
- 浅形の取り付け  
切り欠きを折り取る

※深形（深さ45mm）にも対応できます。胴縁・筋交いの前面から9mm控えて取り付けてください。



- スライドボックスを胴縁、筋交いに取り付ける場合に使用します。
- 筋交い角度は45°まで対応できます。

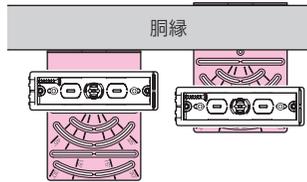
### ■胴縁への取り付け



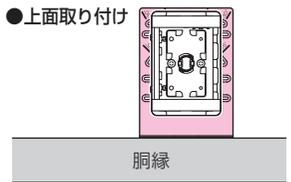
- ①調整固定バーの台座部先端を胴縁の前面に合わせ、タッピンねじ（呼び4以下）で固定します。  
※ねじは市販品をご使用ください。
- ②調整固定バーに、付属ねじ2本でスライドボックスを固定します。



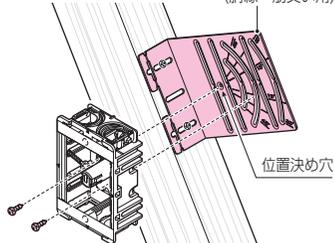
### ●吊り下げ 下面取り付け・上面取り付け



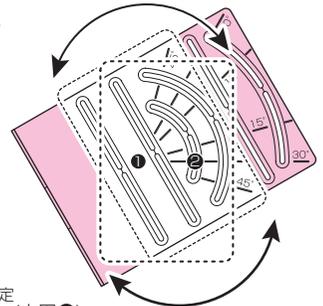
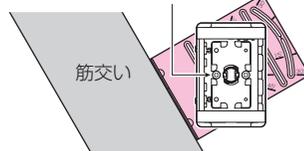
### ●上面取り付け



### ■筋交いへの取り付け 調整固定バー（胴縁・筋交い用）

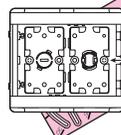


角度調整の中心としてスライドボックス一番端の取り付け穴を使用します。（右図①）

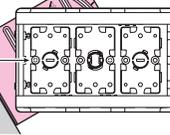


- ①調整固定バーの台座部先端を、筋交いの前面に合わせタッピンねじ（呼び4以下）で固定します。  
※ねじは市販品をご使用ください。
- ②スライドボックス一番端の取り付け穴と調整固定バーの位置決め穴を、付属ねじで仮固定します。（上図①）
- ③スライドボックスの角度調整を行った後、ねじ締め固定します。（上図①②）

2ヶ用



3ヶ用



スライドボックス2ヶ用、3ヶ用、4ヶ用、5ヶ用も、一番端の取り付け穴を中心として角度調整し、取り付けることができます。

品番	適合スライドボックス	入数	希望小売価格(税抜)
KGP-DS36	標準品(深さ36mm)・浅形(深さ28mm)	10	670